

高千穂町中央公民館の1階に「町立図書館」が併設されていることを皆さんはご存じでしょうか？
そこで、今回は、「町立図書館」について紹介します！

高千穂町立図書館とは

「高千穂町立図書館」は、町が設置している公立図書館です。

館内は、広くはありませんが、小説や文庫本、各種解説書、郷土史、児童書、学習図書、絵本など、いろいろなジャンルの図書資料が約28,000冊あります。また、県立図書館の本(やまびこ文庫)も500冊借り受けており、蔵書を充実させています。さらには、新聞や雑誌などの情報資料も置いています。

町立図書館は、読書や学習の場としてどなたでも利用できますし、本の貸し出しも行っています(図書館の利用も本の貸し出しも無料です)。

平日の夜は8時まで開いていますので、仕事や学校終わりでもゆっくり利用できますし、土日祝日も開館していますので、家族やお友達同士で読書を楽しむこともできますよ!!ぜひ、お気軽にご利用ください!!



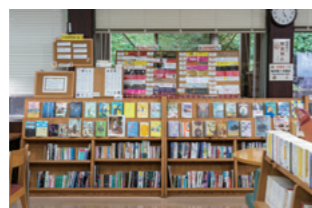
町立図書館へようこそ



読みたい本がきっと見つかる「おすすめコーナー」

入口には、季節や旬な話題に合わせたおすすめの本を置いています。

きっと読みたい本に巡り合えますよ!



話題の本も取りそろえてます「新刊コーナー」

正面にある「新刊コーナー」には、年齢層や利用者の傾向を考慮して、話題の本や絵本など、色んなジャンルの新刊を、毎月購入しています。



コロナ対策もしています「読書・学習スペース」

室内には、読書・学習スペースを9席設置しています。飛沫防止パネルも設置しており、安心して読書や自主学習に利用できます。



楽しい絵本がたくさん!「えほんの部屋」

入口右側には、赤ちゃん絵本や幼児絵本、紙芝居などが約3,500冊。フローリングでお子さんと座ってゆっくり絵本を選べます。

ご利用案内

- ▶開館時間 【平日】午前9時から午後8時まで 【土日祝日】午前9時から午後5時まで
- ▶休館日 毎月第1月曜日 及び 蔵書点検実施期間(例年1月下旬から2月上旬に5日間)
- ▶図書貸出条件 【個人】《町立図書館の本3冊》+《やまびこ文庫(県立図書館)の本3冊》 10日間
【団体】《町立図書館の本15冊》+《やまびこ文庫(県立図書館)の本3冊》 2週間
※初めてご利用になる時は、『図書館利用カード』を作りますので手続きが必要です。
- ▶ホームページ 町立図書館のホームページでは、新刊や館内のイベント情報などの情報発信をしています。また、蔵書検索や予約もでき、図書館に来なくても本を探したり、予約ができたりします。(予約システムをご利用希望の方は、事前手続きが必要です) [高千穂町立図書館 検索](#)
- ▶お問い合わせ 町立図書館(中央公民館) 0982-72-7219

「1Bag 1Book」を始めてみませんか?!

宮崎県では、「読書県みやざき」づくりの一環として、1つのかばんに1冊の本を入れて持ち歩く「1Bag 1Book(ワンバッグ ワンブック)」の取組を推奨しています。待ち時間や移動時間などのちょっとした時間に読書できるので、忙しくてなかなか時間がとれない方にも、おすすめの方法です。読書は子どもだけでなく、大人にとってもストレス軽減など様々な効果・効能が報告されています。

この機会に是非、「1Bag 1Book」を始めてみませんか?!



地域おこし協力隊の そっちなっちゃん! 高千穂

はじめまして

9月から自然体験地域おこし協力隊に着任しました甲斐有香です。

福岡生まれの熊本育ち。熊本大学理学部卒業後、学芸員として熊本市総合博物館で働いた後、中国の上海、福岡にて小学校教員(専門分野は理科)として12年勤務しました。

私のミッションは、主に子どもを対象とした、ユネスコエコパークや世界農業遺産の特色を生かした自然体験(アウトドアアクティビティ)の開発やグリーンツーリズムを推進する業務を担当します。

した。高千穂出身の夫と縁あって、高千穂神社で式を挙げる事ができたことは本当に嬉しかったです。そして今回、以前から憧れをもっていた高千穂へ移住することができました。素晴らしい自然、景観、名所や文化など、まだまだ知らない高千穂の良さがたくさんあると感じています。

この十数年、上海や福岡で小学校教員として子どもと関わっていたこともあり、たくさん子ども達が自然や高千穂の良さを体感し、大好きになるような自然体験企画を作りたいと思っています。これから、多くの方々と関わり、交わる中で私自身が高千穂をもっと知り、子ども達と楽しめる企画を作っていきたいと思っていますので、応援よろしくをお願いします。



▲山の会の皆さんが背負っている荷物は拾ったゴミの山!!



登山靴が手厚い処置を受けました(笑)
富士山や宮浦岳も一緒に登ってきたのですが、新天地にて登山靴も買い替えどきのようです。



▲末っ子登山デビューは3人の中で最年少の5ヶ月。福岡県宮地岳。

プライベートでもアウトドア全般(登山、キャンプ、ダイビング、スキー等)が好きで、以前は山中でのキャンプが中心でしたが、最近は子ども達を連れてファミリーキャンプを楽しんでいます。

父が延岡出身ということもあり、高千穂をよく訪れて、昆虫採集したり、ムササビを探したり、子どものころから高千穂は大好きな地域で



甲斐 有香 Kai Yuka

福岡生まれの熊本育ち。令和4年9月に総合政策課所属の地域おこし協力隊に着任。子どもを対象とした自然体験企画の開発を担当。コロナ流行をきっかけに夫の地元である高千穂へ移住。